

## 【4-9月期】ハマキョウレックス、震災後の物量回復で増収

Edited By LogisticsToday On 2011/10/27

2012年3月期連結（単位：百万円）	2012年3月期2Q	2011年3月期2Q	増減率
売上高	44,864	41,558	8.0%
営業利益	3,179	2,956	7.5%
経常利益	3,193	3,177	0.5%
当期純利益	1,642	1,498	9.6%

物流センター事業は、前年度に新規稼働したセンターが業績に寄与したことで、増収となった。貨物自動車運送事業も、前年度に取得した連結子会社の増加と、東日本大震災以降の物量回復による増加により、増収となった。

また、近物レックスでは、6月から全幹線車両563台にデジタルタコグラフを導入し、燃料使用量の抑制、輸送品質の向上を図っている。これにより、幹線車両の燃料費を月額約700万円削減。7月からは、新たに近物レックスの大阪の設備を利用した物流センター業務を開始。こうした取組みにより、ハマキョウレックスと近物レックスの取引額は、目標の「月額1億円以上」を継続して達成している。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/22328>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.